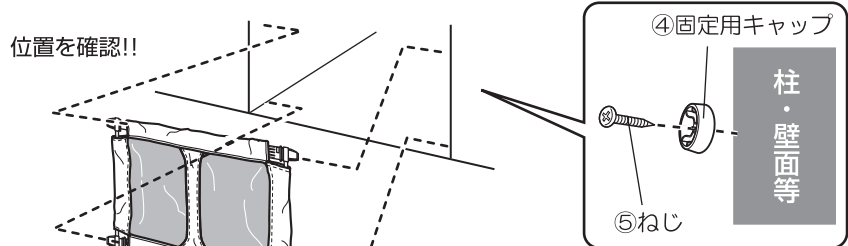


更に強固に取り付けたい場合は

1 取付けの位置を確認し、④固定用キャップを付属のねじで柱又は壁に固定します。



△ 柱・壁に穴をあけて固定しますので、必ず取付け位置を確認してから取り付けてください。

2 取付け方法手順の1～3に従い、伸縮ボールの長さを調整し取り付けてください。

※固定用キャップ設置可能間口について  
固定用キャップご使用の場合は本体を固定用キャップの厚さ分縮める必要があります。設計上、Sサイズのみ固定用キャップご使用時の設置可能間口は、6.4cmからとなります。Mサイズ、Lサイズについては、表示設置可能間口通り設置可能です。

収納方法



①伸縮ボール 両端のボタンを押しながら、②サイドボールのリング部から引き抜いてください。組立て方法の手順と反対に、③フェンスから①伸縮ボール ②サイドボールを抜いてください。分解した各部品は、包装されていた箱に入れて保管してください。

お手入れの方法

本体の布部分が汚れた場合は、中性洗剤を水で薄めたものをスポンジに付けて汚れを吸い取るようにたいて落としてください。



使用上の注意事項 安全のために必ずお守りください。

**注意** この表示を無視して誤った取扱いをした場合、使用者が傷害を負う危険が想定される、又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

保護者の方へ 必ずお読みください。

- △ 本体は取扱説明書に従い正しく取り付けてください。また、固定状態は常に確認してください。
- △ 保護者の監視下のもとでご使用ください。絶対にお子様から目を離さないようにしてください。
- △ 階段での設置は、必ず上り口のみを設置してください。下り口でのご使用は大変危険ですので絶対にしないでください。
- △ 柱や壁の材質によっては、柱や壁を破損するおそれがあります。柱や壁の強度をご確認の上ご使用ください。
- △ フェンス付近には、踏み台になるような物を置かないでください。
- △ ストープの近くや雨ざらしになるような所には取り付けしないでください。また、フェンスにぶら下がったり、もたれたりしないでください。
- △ ご使用できるお子様の目安は、**月齢6ヶ月頃～24ヶ月頃**までです。
- △ ご使用になるお子様の肩部分が、本体上部の“伸縮ボール”に届くようになったら、ご使用をお止めください。
- △ ご使用になるお子様より年上のお子様がいるご家庭では、「ぶら下がる」「乗り越える」「寄りかかる」等危険な取扱いをしないように十分ご注意ください。
- △ 本体は**Sサイズが約60cm～90cm、Mサイズが約90cm～130cm、Lサイズが約130cm～185cm**までの幅に調整してご使用できます。それ以上に伸ばすと、外れたり、破損の原因となります。
- △ 本体下部の“伸縮ボール”と床面との間は5cm以下になるように取り付けてください。
- △ 柱に本体を取り付ける場合、柱の幅は最低4cm必要です。
- △ 本体が破損したら使用しないでください。
- △ 取付け場所が平行でない場所でのご使用はお止めください。完全な取付けができません。
- △ 壁紙を貼って間もない場所では壁紙が剥がれやすい場合がございます。設置される場合は、壁紙の破損に注意して慎重にお取り付けください。
- △ 直射日光の当たる場所での設置は、紫外線等による劣化が生じる可能性があります。劣化が起こった場合は使用を中止してください。

製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。

お願い

製品に不都合な点がございましたら、お手数でも弊社フリーダイヤルまでご連絡ください。早速お取り替え等の対応をさせていただきます。

●ご不明な点がございましたら下記フリーダイヤル、グリーンライフ「お客様サービス係」までお問い合わせください。

フリーダイヤル  
受付窓口 **0120-717152**

受付時間▶9:00～17:00(土・日・祭日・夜間は留守番電話になります。)

**株式会社 グリーンライフ**  
GREEN LIFE  
本社 新潟県三条市南四日町3-7-58  
〒955-0852 TEL(0256)36-4001(代)  
FAX(0256)36-4050  
E-mail: niigata@greenlife-web.co.jp  
URL: http://www.greenlife-web.co.jp

ベビーフェンス

取扱説明書

このたびは、『ベビーフェンス』をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。正しくお使いいただくためにこの取扱説明書をよくお読みになり内容を理解された上でご使用くださいますようお願いいたします。なお、お読みになった後も取扱説明書は大切に保管してください。

★この製品を他の方にお譲りになる場合は、必ず本書も合わせてお渡してください。

## 部品内容

部品内容をご確認のうえ、正しく組み立ててください。  
 なお、お読みになった後も取扱説明書は、大切に保管してください。

	①伸縮ポール・・・2	生地が厚い方が上側です。 	③フェンス・・・1	更に強固に取り付けたい場合にご使用ください。 	④固定用キャップ・・・4
	②サイドポール・・・2		⑤ねじ・・・4		

## 組立て方法

### 1

グリップ

生地が厚い方を上側にしてください。

箱から①伸縮ポール ②サイドポール ③フェンスを取り出し、平らな場所に広げます。①伸縮ポール 2本のグリップをグリップ刻印の「のびる」の矢印方向に回し①伸縮ポールを少し伸ばしてください。  
 ※①伸縮ポールのグリップの向きは、上下違う方向で設置してください。  
 (上が右側なら下は左側、上が左側なら下は右側)

### 2

スリーブ

①伸縮ポールを③フェンスの長い(横方向)スリーブに通します。

### 3

スリーブ

②サイドポールを③フェンスの短い(縦方向)スリーブに通します。

### 4

①伸縮ポールを②サイドポールのリング部分に差し込みます。  
 ※グリップの反対側は凹凸の位置を合わせてください。

## 取付け幅の調整方法

出荷時①伸縮ポールを一番縮めた状態になっています。下記の方法に従い取付け幅の調整を行ってください。

＜伸ばし方＞  
 伸縮ポール端が縮まった状態の場合グリップを矢印の「のびる」の方向へ回し伸ばしてください。  
 ※①伸縮ポールが縮まった状態の場合グリップが隠れていることがあります。その時はフェンスのスリーブ部を矢印の方向によせて、グリップを出して回してください。

△①伸縮ポールは上下共に均等に伸ばしてください。片側のみ伸ばすと破損の原因となります。  
 △①伸縮ポールは伸ばしていくと所定の位置で伸びなくなりますが、伸びが止まった位置から更に伸ばそうとしないでください。製品破損の原因となります。

＜縮め方＞  
 ＜伸ばし方＞と反対の手順で行ってください。

## 取付け方法

### 1 手順1

取付ける場所の壁面が平行で床に対して垂直であることを確認します。

△ 階段の下り口(最上段)には、使用しないでください。

### 2 手順2

壁面から壁面までの幅を測ります。

サイズ	設置可能間口
S	約60cm~90cm
M	約90cm~130cm
L	約130cm~185cm

△ 必ず上下の①伸縮ポールの長さをそろえてください。

### 3 手順3

壁面をかるく叩き強度確認をします。芯材がある場合はトントンと硬い音がします。

### 2

①伸縮ポールを取付け幅より(約)1~5cm程度長く調整してください。

△ 必ず上下の①伸縮ポールの長さをそろえてください。

### 3

※壁紙を貼って間もない場所では壁紙が剥がれやすい場合がございます。設置される場合は壁紙の破損に注意して慎重にお取り付けください。

↑ ※下側から順に、上下共同様に行ってください。

### 4

最後に、本体が下記の通りに取り付けられていることを確認してください。

柱・壁面等

- 上下の①伸縮ポールが水平であること。
- 4箇所のゴムパットが柱・壁などに隙間無くしっかりと接していること。
- 4箇所のゴムパットが柱・壁などからはみ出していないこと。
- 本体下端と床面の隙間は5cm以下になっていること。
- 本体下端と床面の隙間が左右同じになっていること。
- 上下の①伸縮ポールを持って前後左右にゆずって簡単に外れたり、くらつかないこと。

※取付け強度が弱く更に強く取り付けたい時は、一度本体を取り外してから①伸縮ポールを伸ばしてください。緩める場合は、逆に縮めてください。

△ 手・指などはさみこみに注意してください。  
 △ 安全上フェンスを外れにくくする為に、強いスプリングを使用しておりますので、取り付けにくい事もあります。  
 △ 必ずご使用前にゴムパットをきれいにしてください。柱や壁の汚れの原因となります。  
 △ 本体がしっかりと取り付けいたら必要以上にグリップを「のびる」方へ回さないでください。本体が破損したり、柱や壁の破損の原因となります。また、取外しの際は、グリップを必ず最後まで緩めてから行うようにしてください。